

活動の柱

- 1 青少年の体験活動の促進
- 2 青少年団体の育成と支援
- 3 青少年に望ましい地域づくり
- 4 青少年に関する相談と対応
- 5 青少年に関する調査と情報提供



神奈川県青少年指導員だより

第70号
— 2024年3月 —

発行 神奈川県青少年指導員
連絡協議会
発行者 市丸 克己
連絡先 神奈川県青少年課

すべての青少年が成長・活躍できる未来へ

第54回神奈川県青少年指導員大会を開催しました

令和5年11月12日(日)松田町生涯学習センターにおいて、令和5年度の神奈川県青少年指導員大会が開催されました。

阿波おどりに始まり、開催地である県西地域らしさを感じさせた大会は、活況のまま幕を閉じることができました。関係者の皆様には心から感謝いたします。

オープニング

上島紫粋連、喜楽連が阿波おどりを披露してくださいました。子どもから大人まで幅広い世代による力強い演技が会場を盛り上げました。



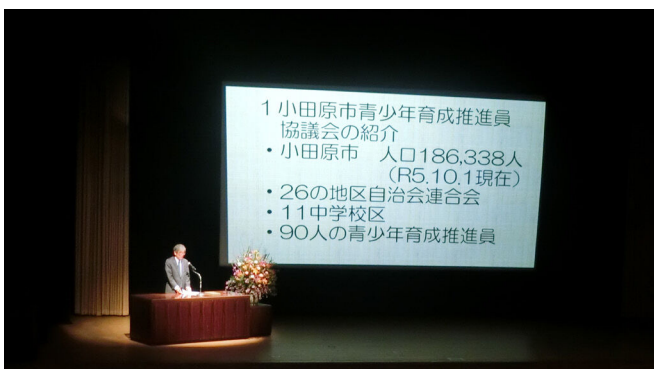
表彰式

地域でご活躍されてきた62名の青少年指導員の皆さまが受賞されました。



活動事例発表

小田原市、南足柄市の青少年育成推進員協会による、子どもたちの興味を惹くよう工夫をこらした活動の発表が行われました。



- 1 小田原市青少年育成推進員協会の紹介
- ・小田原市 人口186,338人 (R5.10.1現在)
- ・26の地区自治会連合会
- ・11中学校区
- ・90人の青少年育成推進員

講演

荒木信広さんを講師に迎えて、「ダークサイドから子どもたちを守る」をテーマに、熱意のこもった講演をいただきました。



県青少年指導員表彰受賞者一覧(62名)

横浜市(26名)		泉区	酒井 和枝	県央地域(7名)			
鶴見区	望月 美代子		小泉 義則			厚木市	南谷 晶
	岡田 和雄		栄区			澤井 健一郎	工藤 正
	山沖 邦則	戸塚区	目黒 法雄	大和市	阿部 幸栄		
	菊地 身知子	川崎市(7名)		川野辺 弘輝			
	山田 幸平	川崎区	吉田 一郎	海老名市	佐野 隆子		
西区	米田 和代	幸区	坂神 ひとみ	座間市	吉澤 雅規		
	福島 宏昭	中原区	高橋 千恵子	愛川町	吉田 寿		
	門馬 一美	高津区	柿崎 俊也	湘南地域(8名)			
	尾野 吉春	宮前区	安藤 寿昭	平塚市	五月女 誠		
神奈川区	川崎 平	多摩区	山根 利子	田代 信子			
	山下 敏雄	麻生区	白井 孝昌	藤沢市	青柳 清美		
	菅野 岩雄	相模原市(3名)		大津 敦子			
	石原 美子	南区	山形 実千代	茅ヶ崎市	深井 孝一		
	小原 清司	緑区	小林 千鶴子	秦野市	松本 たかみ		
	前田 修	横須賀・三浦地域(6名)		伊勢原市	仲田 均		
	荻原 彦二郎	横須賀市	熊崎 基澄	二宮町	三重野 智也		
	島田 恵	横関 由幸	県西地域(5名)				
	渡辺 哲	鎌倉市	三浦 雅幸	小田原市	府川 悟志		
	中区	佐藤 美都	逗子市	辻井 保則	藤野 茂		
金沢区	佐藤 明美	三浦市	宇田川 雅透	南足柄市	丹羽 雅		
	藤木 保広	葉山町	佐藤 勝久	松田町	遠藤 真弘		
青葉区	田中 久男			湯河原町	菱山 武久		

(敬称略)

令和5年度は、各地域で熱心にご活動をいただいた62名の青少年指導員の方が受賞されました。受賞者の皆さま、長年にわたりご尽力いただき、ありがとうございます。

指導員大会を終えて

第54回神奈川県青少年指導員大会実行委員会 会長 武井 靖雄(山北町)

はじめに、県内各地より本大会にお越しいただいた青少年指導員の皆さまと、当日お手伝いをいただいた県西地域の指導員の皆さまに心よりお礼を申し上げます。また、今回受賞された皆さまにお祝いを申し上げますとともに、長きにわたる青少年指導員活動にご協力いただき感謝いたします。

新型コロナウイルスの影響で前の大会が延期となり、私が実行委員長に就任する前より検討をしておりましたが、予定より長くなった実行委員会の中で多くの議論を重ねてきました。

そして11月12日大会当日、予報に反して天候に恵まれ、開成町阿波おどりの力強い踊りと演奏とともに開催を迎えることができました。事例発表では、新型コロナが第5類に落ち着いたことで漸く再開できた活動を小田原市と南足柄市に発表していただきました。また荒木氏に緩急織り交ぜた講演をしていただきました。

最後に、実行委員の皆さまと大会に向け活動できたことに、心から感謝いたします。

自慢したい青少年指導員の活動集

ふるさと体験

松田町青少年指導員会

松田町青少年指導員の活動の中で、町内の小学生を対象に「ふるさと体験」があります。

松田町の山々に囲まれ、ハイキングや釣りなど非日常的な体験が味わえる寄(やどりき)地区でマス釣り、捌き、自分で作った竹串で焼いておいしく味わいます！

大自然を感じながら楽しめる自慢の活動です。



私たちは同じ目標をもつ仲間

座間市青少年指導員協議会

近隣市と交流を持ちたい。県青少年指導員連絡協議会委員総会の意見交換で何気なく言った言葉に答えてくれたのが大和市でした。

最初の研修は平成27年。バルーンアートや牛乳パックを用いたホットドッグ作りをしました。それから交互に研修は続きましたが、訪れたコロナ禍のため中止に。モチベーションが下がる中、それでも何度かの話し合いにより今年度は再開の運びに。

久し振りに再会した大和市の皆様は以前と変わらず笑顔でした。今回は座間市内で木工工作のワークショップを企画。座間市の青少年指導員に大工の方がおり、指導を受けながらリモコンケースを作成した合同研修は、3年間のブランクがあったとは思えない絆の深さで、互いが同じ目標を持つ仲間であると改めて実感できました。



ホームページはじめました

相模原市青少年指導委員連絡協議会

地域の自慢というよりは、苦労話になります(笑)。

以前から自前のホームページを立ち上げたいと思っていたのですが、作成や維持管理には費用の壁があり、なかなか乗り越えられないでいました。

そんなある時、海老名市の青少年指導員のホームページを見つけ、「よくできてるなあ」「参考になるなあ」と感心していると、最後に無料ホームページで作成との表示が！早速、作成した海老名市の指導員さんからお話を伺って、我々も無料でホームページを立ち上げることができました。

また、相模原市の「さがみはら地域ポータルサイト」では、市民団体のホームページが登録できることで、こちらにも講習会に参加し、青少年指導委員のページを立ち上げました。どちらもワープロ感覚でコンテンツを作成でき、メンテナンスも簡単にできるので、自分たちでも運用が可能です。

立ち上げに関しては、協議会の広報部のメンバーが頑張ってくれました。お疲れ様でした。それぞれのホームページには以下のURLからアクセスできますので、どうぞご覧になってください。



相模原市青少年指導委員連絡協議会のページ



相模原市青少年指導委員連絡協議会ANNEX



地域活動報告



横浜

ボイス・オブ・ユース - 青少年の主張 -

横浜市南区青少年指導員協議会 山崎 直宏

令和5年12月3日午後、南区公会堂（みなみん）で第43回ボイス・オブ・ユースが、4年ぶりにコロナ前の形式で開催されました。約1700通の作文を、私たち青少年指導員が3か月かけて読み合わせ、68編の入選作を選び、この日は入選者の表彰式と数編の作文朗読発表を行いました。

受付、会場案内、司会、介添え、放送、音響を地域小中学生のボランティアにお手伝いいただき、私たち大人と地域の子もたちが一緒になって作り上げたこの会は、満場の拍手の元、大成功で無事閉会を迎えました。入選作文は、今の子どもたちの思いや悩み、喜びが素直に文章としてつづられた作文集として、各連合町内会や学校等にも配布しています。

今年も無事にやり終えましたが、諸先輩から受け継いだこの事業をこれからも末永く続けていかなければと、決意を新たにしました。

横須賀
三浦

令和5年度の主な活動内容

鎌倉市青少年指導員連絡協議会 小野田 康成

今年度はコロナによる規制も緩和され、3つの大きな事業を実施することができました。5月には材木座海岸で「子ども凧あげ大会」を開催し、大勢の子どもたちに日本の伝統文化を経験してもらいました。また、10月には約60名の子どもたちを連れて「愛川ふれあいの村」で一泊二日の「子どもキャンプ」を実施、参加希望者が100名を超える人気事業となっています。そして、11月には「作文コンクール」を実施し、表彰式を鎌倉市市議会議場で執り行いました。

その他「小学生新聞おもちゃ箱」や「青少年指導員だより」の発行、「ギャラリー展示」などで情報発信を行っており、コロナ前とほぼ同じ規模での活動を行うことができました。

しかし、青少年指導員の人数は年々減少しており、定員の7割以下の人数で各事業を実施しているのが現状です。より多くの青少年指導員を確保すべく、充実した情報発信を現在検討中です。





湘南

愛の声かけ、パトロール

藤沢市青少年指導員協議会 猪野 恭子

藤沢市青少年指導員協議会は、健全育成・非行防止を2本の柱として活動しています。

そのうち非行防止活動においては、市内14地区で月2回の地区パトロールを実施しています。登下校の見守りや、公園で遊んでいる子どもたちに早期帰宅の声かけをし、「いつも見守っているよ」というメッセージを送ります。

また、長期休みの前には乗降客の多い藤沢駅・湘南台駅で街頭指導キャンペーンを実施し、関係団体の皆様と共に、啓発物品を渡しながらか非行防止を呼びかけます。今年度は辻堂駅でも実施し、たくさんの方に声かけを行うことができました。



県西

松田町文化祭でペーパークラフト体験

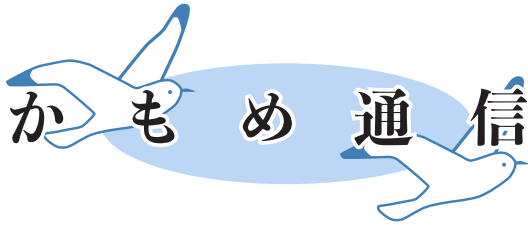
松田町青少年指導員会 岩田 雄二

松田町では、青少年指導員会に12名が所属しています。コロナ禍で活動できない状態が続きましたが、今年度の私たちの主な活動として、「ジュニアキャンプ教室」「防災体験キャンプ」「はたちの集い」などを実施しました。また、10月28日(土)松田町文化祭では「ペーパークラフト体験」を企画し実施しました。

開場前に青少年指導員の方々も難しい見本作品の制作に四苦八苦しながら挑戦しました。小学生や就学前の親子の参加も多くみられ、小さな手に大きなハサミを持ち指導員に聞きながら難しい作品を集中して完成させた誇らしげな姿が見受けられました。

「難しいけど完成できた!」「楽しかった!」「来年もやりたい」という声があちこちで聞かれました。子どもたちの達成感や笑顔に触れ、これからの青少年指導員活動に活かしていきたいと思えます。





※ 予定は変更になる場合があります

◆横浜市

○紙トンボ・ぶんぶんゴマ体験コーナー

(三ツ池公園(文化・環境)フェスティバル内)

日時：令和6年5月18日(土) 9:30~16:00

場所：県立三ツ池公園

主催：鶴見区青少年指導員協議会

内容：来場者に紙トンボやぶんぶんゴマづくりを体験してもらい、フェスティバルの盛り上げや、地域交流を図る。

○ホテル観察の夕べ

日時：令和6年6月14日(金) 19:15~20:30
※ 荒天時6月21日(金)に順延

場所：神奈川県立四季の森公園
(JR横浜線中山駅徒歩15分)

主催：神奈川区青少年指導員協議会

内容：神奈川区内在住又は在学の小・中学生と保護者の方を対象として、親子で夜空に舞うホテルを鑑賞します。(事前申込制)

○第26回保土ヶ谷区手作り紙ヒコーキ大会

日時：令和6年7月28日(日)

場所：保土ヶ谷スポーツセンター

主催：保土ヶ谷区青少年指導員協議会

内容：区内18地区の予選を勝ち抜いた選手が、自慢の紙ヒコーキの滞空時間を競います。

◆川崎市

○夏休み子ども映画会

日時：令和6年7月25日(木)

場所：高津区役所橘出張所 ほか

主催：橘地区青少年指導員会

内容：青少年の校外学習活動の一助として、映画を通じて防災や交通マナーなどへの理解を深めることができるような作品を上映予定です。

◆相模原市

○第51回相模原市民桜まつり

日時：令和6年4月6日(土)13:00~17:00
令和6年4月7日(日)10:00~17:00

場所：相模原市役所前通り(市役所さくら通り)周辺

主催：相模原市民まつり実行委員会

内容：市民による手作りの催し物やパレード、絵画コンテストなど内容は盛り沢山。会場内にあるチビッ子ひろばでは、青少年指導委員による創作コーナー、魚釣りゲーム、バンブーダンス体験などが行われます。

優良図書について

神奈川県では毎年、青少年に読んでいただきたい本を「神奈川県児童福祉審議会推薦優良図書」として選定しています。

令和5年度は、協力団体や個人から推薦を受けた図書について令和6年2月6日に神奈川県児童福祉審議会にて審査した結果、幼児以上対象4冊、小学校低学年以上対象8冊、同中学年以上対象9冊、同高学年以上対象12冊、中学生以上対象3冊の、合計36冊が選定されました。

選定された図書については、県内の幼稚園や小中学校、図書館等にポスターを掲示する他、県のホームページにも掲載しておりますので、是非ご覧ください。

「つばさ」第28期編集委員(敬称略)

山崎 直宏(横浜地域) 齊藤 一城(相模原地域)
渡辺 孝一(川崎地域) 萩原 正恵(県央地域)
福本 秀子(横須賀三浦地域)



つばさ編集委員 萩原 正恵(座間市)

コロナという言葉がなんとなく聞こえなくなった今頃、普通の活動ができるようになったようです。神奈川県青少年指導員大会も大成功に終わり携わった方々にはお礼申し上げます。沢山の記事が寄せられ、今回70号の発行となりました。皆様には楽しんで読んでいただける事と思います。

※ 「つばさ」は県のホームページから
ご覧いただけます

